

はなやかなミズバショウ



高山市莊川町の山中峠にはミズバショウ群生地があります。ここはミズバショウがたくさん生息していました。しかし二〇〇六年くらいから徐々にミズバショウの数が減少してきました。山中峠の木にカメラをつけて見ると、シカやイノシシがミズバショウを食べていました。対策として二〇一一年、岐阜大学の助教授や学生さん方、地域の方々が協力して電柵を張りました。電柵を張ってからミズバショウが増えてきました。

今ではミズバショウが大きく育っています。莊川町のミズバショウは他とは違い、葉に黒い模様がついています。ミズバショウは長寿で百年ほど生きるものもいます。六十年くらいのもものは、葉一枚で五十センチメートルほどです。花の色は雪のように白く、うっとりします。

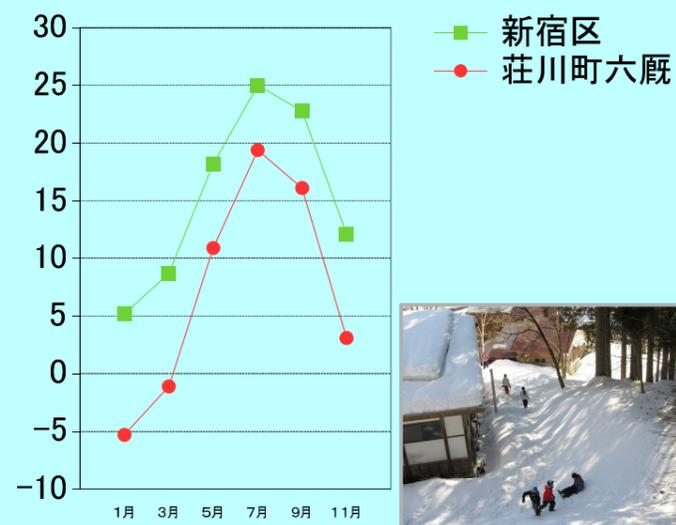


寒い！ 莊川町六厩の気温

高山市莊川町にある六厩（むまや）は、北海道の次に寒く、本州の中で最も寒い所です。毎年冬には、最低気温がマイナス十五度以下になる日もあり、最高気温もマイナス五度くらい寒くなる日が多くあります。なぜ、こんなに寒くなるか、分かりますか。前の日に冷えこむと次の日の深夜から早朝にかけてとても寒くなり見えます。このように寒く快晴の日は、星がすくキラキラ輝いて見えてきれいです。六厩は標高が、千メートルあるのも気温が低くなる理由です。くもりの日や、雪などが降っている時には気温はあまり低くはなりません。

下のグラフは、東京都新宿区と高山市莊川町六厩の月別平均気温をグラフにしたものです。六厩の月別気温は、平均でも一月は、マイナス五度で、寒いことが分かります。七月の気温も新宿区と比べたらすずしいので夏は、ほかの地域では冬に作る野菜、高冷地野菜が作れます。

東京都新宿区と莊川町六厩の月別平均気温



寒くて少し雪がチラチラと降り、太陽が出ている時に起きる現象のことを『ダイヤモンドダスト』といいます。キラキラしているダイヤモンドダストにあなたは心がひかれるでしょう。

きれいな
ダイヤモンド
ダスト

莊川町六厩の積雪量

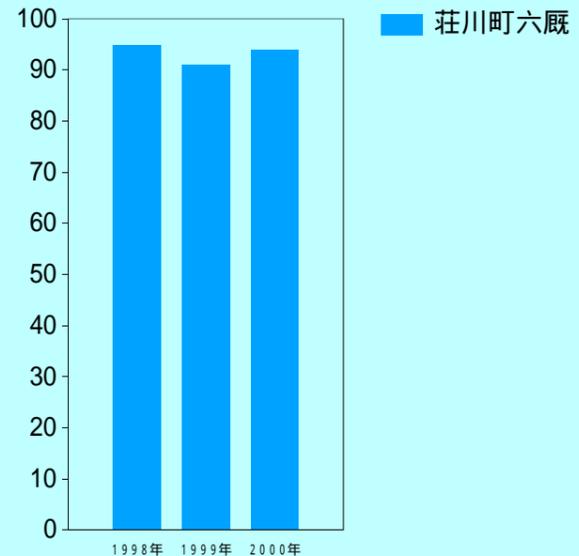
莊川町は、『かっこいい』が出来ます。かっこいいとは、雪の上が歩けるくらい固まることです。かっこいいは凄く寒い日によく固まるので歩きやすいですよ。

また、莊川町は雪がたくさん積もるので心打亭（しんうちてい）や道の駅に、雪像を作っています。細かいところも正確に作られているので絶景ですよ。

雪を
使って



莊川町六厩の積雪量(11月～4月)



高山市莊川町六厩（むまや）は、高山市の中で一番雪が降る地域です。毎年、二メートル以上積もります。降り始めは十一月下旬ごろ、降り終わりは、四月上旬ごろです。

一九八二年（昭和五十六年）この年は、凄く雪が降り、莊川中学校の体育館がつぶれてしまいました。屋根に積もった雪の量は、約三メートルもあつたそうです。

上のグラフは、莊川町六厩の十一月から四月までの間で一番積もった雪の量を表しています。八センチメートル以上積もっていることが分かります。こんなにもいっぱい雪が積もる莊川に、ぜひ来ててください。

莊川の宝物～莊川桜～



莊川桜～光輪寺～

莊川桜の大きさ・種類
樹高……約二〇メートル
幹周……約六〇メートル
樹齢……約五〇〇年
種類……エドヒガン桜
エドヒガン桜の特徴は、ごく淡いピンク色の花弁で、うっつした幹。

莊川桜、奇跡の物語

岐阜県高山市莊川町に2本の桜があります。四方を山に囲まれた御母衣ダムにただずむこの二本の桜には、奇跡の物語がありますよ。皆さん、どんな物語があつたか知りたくないですか？

今、御母衣ダムがある場所には昔、『莊川村』という村がありました。一九五二年にダム建設が発表されました。最初、莊川村の人々は、「自分達の村の前にどんなダムができるのだろうか」と思っていました。ダムは思っていたよりも大きく村の三分の一が沈むことになっていました。しかし、せつかく何百年もかけてつくった村がなくなってしまう生活が成り立たないと、反対運動をおこしました。若山芳枝さんをリーダーにして、八年近くも反対運動を続けましたが、高崎達之助さんの説得によりダム建設が決定しました。その後、莊川村を見て回った時に、光輪寺と照蓮寺にあつた桜を高崎さんの言葉で、移植することにしました。移植作業に四〇日間もかかりました。移植した次の年の春には、花が咲きました。その十二年後には、満開になりました。今では、二年に一度、満開になりますよ。とっくともきれいです！

現在、莊川町の人をはじめ、全国に莊川桜二世を配付しています。これからも、莊川桜を大切にしていきたいです。皆さん、こんな素敵な奇跡の物語があつた莊川桜を見に来てみませんか？



感動ですね！



莊川桜～照蓮寺～